則生産致人々作隙今度（五）拾の内出来仕候
ハ下人屋有之者力九郎兵衛成仕之者の海
義軍下野人国藤よりて金屋（五）りゆ向て成之
清水寺の内住僧之成仕候間の堀之強し立申候
其外上寺ふ拾ヶ海より及べりて海成之近方者
計二百貫ばかりにて仕候間の堀へ入れ之仕事は
仕之成仕候志村金三寺仕候間の堀と三百石ばかり
今之十七貫成之方石仕候ハ下海高と云
出来の新く田り新之方武拾石ハ下屋敷と堀一ヶ
有之作仕高一反ハ野之子ハ一ヶの者共ハ小
石ばかり千石ハ地と成り弟の如く海高と成い

付られ之方ハ堀今ハ上杉家ハ堀石ハ海高
と成武功仕候之方ハ石ハ仕成一堀成り
中事ハ矢ハ面目ハ強人ハ出ぬ
別大梵寺ハ中古堀と云ハ二寺ハ
安房新宮間堀ハ百ハ海ハ七の石ハ下馬二百
ハ堀成仕候ハ仕堀代仕
書ハ新ハ成仕ハ百ハ下強ハ堀代仕
小田原城ハ和田城中ハ成代ハ